

山形県立鶴岡工業高等学校における「メタバース塾」のお披露目会

～ DOOR 活用で3月23日公開イベント開催 ～

山形県立鶴岡工業高等学校(校長: 平山豊(以下「県立鶴岡工業高校」))と、東日本電信電話株式会社 山形支店(支店長: 渡会俊輔、以下「NTT 東日本」)は、2023年3月23日に県立鶴岡工業高等学校にて「メタバース塾」のお披露目会を開催します。

1. 背景・目的

県立鶴岡工業高校は時代の変化にシなやかに対応し、地域の未来を考え力強く前進する人材育成をめざしています。地域産業の次期担い手として、高校生のうちから自らの専門性をもって、主体的に地域交流・貢献する機会を作っていきたいと考えています。

これに対してNTT東日本では、新しいコミュニケーションの場として注目されている「メタバース講座」を2022年12月および、2023年1月に講師として開催し、メタバースを活用した探究的な高度学習の加速や、両者の連携による学校・地域の価値創造をめざし取り組んでおります。

この度、高校生が講座で習得した技術をもとに取り組んできた「メタバース塾」の成果として、高校生が自ら作成したオリジナルのメタバース空間DOOR^{※1}のお披露目会を開催いたします。

※1 DOORとは、NTT コノキューが提供する仮想空間プラットフォームです。(https://door.ntt/)

2. メタバース塾のお披露目会概要

(1) 日時・場所

2023年3月23日(木) 14時～(予定)
県立鶴岡工業高校(鶴岡市家中新町8-1)

(2) 参加者

県立鶴岡工業高校 教職員、生徒
NTT 東日本 山形支店 社員

(3) お披露目会内容

・県立鶴岡工業高校メタバース空間DOORのお披露目内容(約30分)

以下の①～⑥の空間をメタバース上に作成、構築したコンセプトを生徒自身がプレゼンいたします。
また、プレゼン終了後に鶴岡工業高校およびNTT 東日本関係者の取材対応も予定いたします。

① 鶴岡工業高校エントランス(メイン会場)

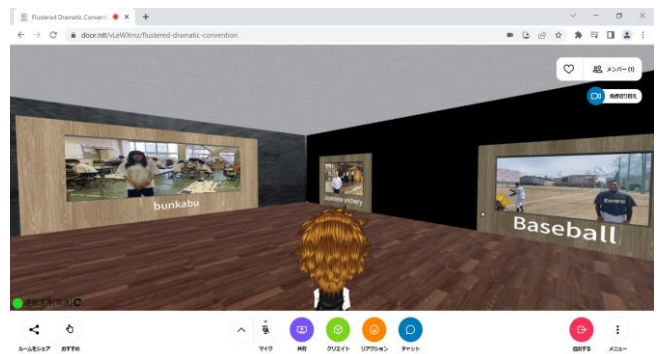
・鶴岡工業の紹介資料、映像などを展示しながら参加者と個別ディスカッション可能なメイン空間

② ～ ⑥ 学科紹介ルーム(②機械科、③電気電子科、④情報通信科、⑤建築科、⑥環境化学科)

・各科の紹介資料・映像などを展示しながら参加者と個別ディスカッション可能な空間

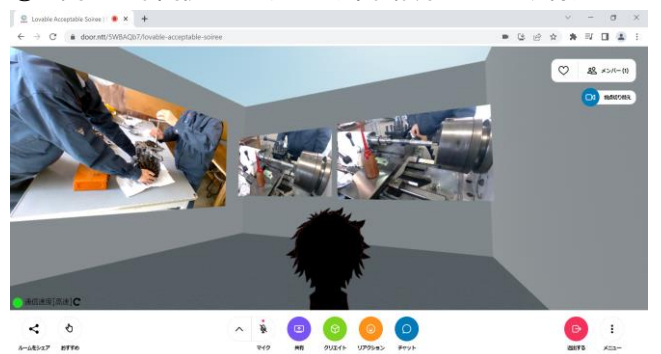
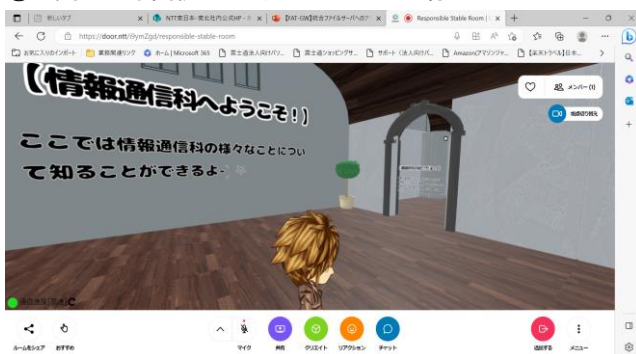
メタバース空間の参加者はアバター(分身)の姿で、鶴岡工業高校エントランスおよび各学科の空間内の回遊や他の参加者のアバターとのチャットや音声によるコミュニケーションを自由に体験することができます。更にアバター同士、映像の距離に応じて声の

大きさや音量が変化するため、「距離感」をより感じることができ、オンライン上でもリアルに参加しているような体験が可能となります。



① 鶴岡工業高校エントランス(メイン会場)

① 鶴岡工業高校エントランス(部活紹介ルーム/映像)



学科紹介ルーム ④情報通信科(メインルーム)

学科紹介ルーム ②機械科(実習紹介ルーム/映像)

(4) 各者の役割

- ① 鶴岡工業高校 : メタバース空間の企画・作成・構築
- ② NTT 東日本 : メタバースプラットフォームの提供、メタバース空間の企画・作成・構築支援

3. 今後の展開

NTT東日本は、本取り組みを通して、生徒の関心を引き出す探究的な教育機会の創出、また、学習を通して地域の価値創造に取り組むことで、新たな教育モデルの創出や魅力的な地域づくりへの貢献をめざしてまいります。

また、県立鶴岡工業高校においては、探究活動や地域連携を充実させ、生徒の成長を図るためとメタバース空間の整備や、プログラミング学習として、今後専用の開発ツールを用いた「高度な仮想空間の開発」、「アバター(AI機能など)」の開発講座など工業高校生の強みを活かした学習を展開予定です。